



2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月5日

上場会社名 株式会社タカヨシ 上場取引所 東
コード番号 9259 URL <https://takayoshi-inc.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 智也
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 飯久保 明 (TEL) 043(276)7007
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1 2024年9月期第1四半期の業績 (2023年10月1日～2023年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	1,978	10.9	265	△5.5	261	△5.6	144	△8.6
2023年9月期第1四半期	1,783	9.7	280	3.2	276	11.9	158	18.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	26.04	25.78
2023年9月期第1四半期	29.03	28.20

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第1四半期	8,077	2,431	30.1
2023年9月期	7,665	2,287	29.8

(参考) 自己資本 2024年9月期第1四半期 2,431百万円 2023年9月期 2,287百万円

2 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2024年9月期	ー	ー	ー	ー	ー
2024年9月期 (予想)	ー	0.00	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3 2024年9月期の業績予想 (2023年10月1日～2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	14.1	1,000	0.8	980	0.4	490	1.3	88.14

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2023年9月30日現在の発行済株式数（自社株式を除く）を使用しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更等) (棚卸資産の評価方法の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年9月期1Q	5,559,080株	2023年9月期	5,559,080株
2024年9月期1Q	一株	2023年9月期	一株
2024年9月期1Q	5,559,080株	2023年9月期1Q	5,457,038株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
(3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2	四半期財務諸表及び主な注記	3
(1)	四半期貸借対照表	3
(2)	四半期損益計算書	5
(3)	四半期財務諸表に関する注記事項	6
	(継続企業の前提に関する注記)	6
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
	(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
	(会計方針の変更等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当第1四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の第5類移行により、国内での人の流れの回復や国外観光客の受け入れ拡大等、消費や雇用、所得環境の改善がさらに進み、経済活動が活発になる一方、世界的なインフレの影響が残り、為替相場の変動による消費者物価の上昇、頻発する異常気象等、経済活動の下振れリスクも残る不透明な状況が続いておりました。

このような環境のもと、「地域を結ぶ直売広場」をコンセプトとした運営店舗「わくわく広場」は、地域の食のセレクトショップとして、近隣生産者の積極的な開拓や売場の拡大、自社物流の強化に努めてまいりました。また、積極的な新規出店を行い、規模拡大に取り組む一方、FC事業を見直し、経営資源の集中を行いました。

これらの取組みにより、当第1四半期累計期間において、当社の重要な経営指標である流通総額（店舗におけるレジ通過額のほか、値札シールの販売代金や不動産賃貸収入等を含む総額の全体売上高）は6,872,250千円（前年同期比11.0%増）となりました。店舗における販売商品の種類別割合は、弁当・惣菜・パン類が約33%、加工品等が28%、野菜・果実等が約27%、その他が約12%となっており、地元のおいしい食品が集まる「地域の食のセレクトショップ」を実現しております。また、当第1四半期累計期間において、11店舗の新規出店を行う一方、2店舗のFC契約を終了し、前事業年度末より9店舗増加し175店舗となりました。さらに、生産者の登録件数拡大に取り組み、登録生産者数は前事業年度末より546件増加し29,161件となりました。

以上の結果、営業収益は1,978,251千円（前年同期比10.9%増）、営業利益は265,351千円（前年同期比5.5%減）、経常利益は261,055千円（前年同期比5.6%減）となり、四半期純利益は144,734千円（前年同期比8.6%減）となりました。

なお、当社事業は単一のセグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

a. 資産

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比べ412,524千円増加し、8,077,613千円となりました。これは主に、流通総額の増加等により売掛金が391,162千円増加し、新規店舗の出店等により有形固定資産が216,882千円増加した一方、売掛金の増加や税金の支払等により現金及び預金が136,559千円減少したこと等によるものです。

b. 負債

当第1四半期会計期間末における負債総額は、前事業年度末と比べ268,605千円増加し、5,646,006千円となりました。これは主に取引量の増加に伴い買掛金が386,081千円増加した一方、借入金返済により長期借入金が89,279千円減少、税金の支払により未払法人税等が81,718千円減少したこと等によるものです。

c. 純資産

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比べ143,918千円増加し、2,431,606千円となりました。これは主に四半期純利益が144,734千円となったこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の業績予想につきましては、2023年11月13日に公表いたしました業績予想から変更はございません。なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,009,866	2,873,307
売掛金	1,401,371	1,792,533
棚卸資産	57,858	61,953
その他	72,802	68,484
流動資産合計	4,541,898	4,796,278
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,161,399	1,255,451
土地	482,419	482,419
その他(純額)	325,387	448,217
有形固定資産合計	1,969,206	2,186,088
無形固定資産	402,204	333,827
投資その他の資産	751,780	761,418
固定資産合計	3,123,191	3,281,334
資産合計	7,665,089	8,077,613

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,691,113	2,077,195
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	357,136	357,132
未払法人税等	215,087	133,368
賞与引当金	45,000	30,579
その他	575,689	628,346
流動負債合計	3,484,026	3,826,621
固定負債		
長期借入金	1,477,395	1,388,116
資産除去債務	293,454	312,108
その他	122,525	119,161
固定負債合計	1,893,374	1,819,385
負債合計	5,377,401	5,646,006
純資産の部		
株主資本		
資本金	696,019	696,019
資本剰余金	646,019	646,019
利益剰余金	938,408	1,083,142
株主資本合計	2,280,447	2,425,182
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,241	6,424
評価・換算差額等合計	7,241	6,424
純資産合計	2,287,688	2,431,606
負債純資産合計	7,665,089	8,077,613

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
営業収益	1,783,646	1,978,251
売上高	1,726,309	1,921,514
売上原価	94,082	82,157
売上総利益	1,632,227	1,839,357
営業収入		
不動産賃貸収入	57,336	56,736
営業収入合計	57,336	56,736
営業総利益	1,689,563	1,896,093
販売費及び一般管理費	1,408,626	1,630,741
営業利益	280,937	265,351
営業外収益		
受取利息及び配当金	143	190
雑収入	138	213
営業外収益合計	282	403
営業外費用		
支払利息	4,738	4,699
営業外費用合計	4,738	4,699
経常利益	276,481	261,055
特別利益		
固定資産売却益	1,982	-
特別利益合計	1,982	-
特別損失		
固定資産除却損	6,287	-
店舗閉鎖損失	1,108	-
特別損失合計	7,395	-
税引前四半期純利益	271,067	261,055
法人税等	112,661	116,321
四半期純利益	158,406	144,734

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更等)

(棚卸資産の評価方法の変更)

当社の棚卸資産の評価方法は、従来、売価還元法による低価法を採用しておりましたが、当第1四半期会計期間の期首より、月次総平均法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)に変更しております。

この変更は、新基幹システムの構築を契機として、より迅速かつ適正な期間損益計算を行うことを目的としたものであります。

なお、過去の事業年度について、月次総平均法による計算を行うことが実務上不可能であり、遡及適用した場合の累積的影響額を算定することができないため、前事業年度末の帳簿価額を当事業年度の期首残高とみなして計算を行っております。

また、この会計方針の変更による影響額は、軽微であります。